

## ☆ スキー実習！修学旅行！



1月21日（土）から25日（水）にかけてスポーツ健康科学科 1年生がスキー実習に、22日（日）から1月25日（水）にかけて、普通科2年生が修学旅行に行きました。



スポ健1年生は、スキー実習として柵池高原スキー場へ行きました。大雪の影響もありましたが、天候も回復し、生徒達は楽しくかつ真剣に実習に臨みました。実習は、早朝の体幹トレーニングやランニングに始まり、昼間はスキーのレッスン、

夜は体育の先生からの講義と大変中味の濃いものでした。最終日には、生徒が実習班に分かれて、このスキー実習を通して学んだことを発表する機会もありました。発表の中には、この実習に関わって頂いた方への感謝などを表す者もあり、スキーの技術だけではなく、スポ健生として体調管理、人間性も大きく成長しました。

普通科2年生は、修学旅行として斑尾高原スキー場へ行きました。修学旅行ということで、生徒は、スキーとスノーボードのどちらかを選び講習に臨みました。スキーやスノーボードをするのは初めてという生徒ばかりで、行き道からテンションは高め。バスの中では、カラオケ大会、DVD鑑賞もしました。長野県に近づき、サービスエリアの積もった雪に生徒は大喜びだったそ

うです。現地では、失敗を恐れず勢いよくこけながらも精一杯楽しんでいました。また上手く滑れない仲間に優しく声をかけたり、体調を崩した仲間を心配して思いやる場面もあり、普通科のチームワークの良さを感じることが出来ました。



スキー実習と修学旅行とで目的や意義は違うものの、集団行動を生徒一人ひとりが意識し、予定通りに終わることが出来ました。かけがいのない思い出になった事でしょう。

## ☆ 育て！！和歌山の未来を支える若者達



1月19日（木）1年生LHRの時間に和歌山県商工観光労働部労働政策課が行う「産業を支える人づくりプロジェクト」の一環として職業講話が行なわれました。紀伊松風苑、新日鐵住金株式会社の担当者様より業務内容、働く事の意義、仕事のやり甲斐、求められる人物像などを話して頂きました。生徒達も真剣に耳を傾け、キャリアノートに熱心にメモを取っていました。生徒自身が将来を考えるきっかけとなり、将来は、和歌山を支える人材も育てていってほしいと思います。